

ニュースリリース

「ガラスの気持ちを歌に、傷ついた気持ちを感じて欲しい・・・」。
自身の経験やSNSいじめ、自死問題、弱い立場を代弁する
メッセージソング小西寛子 New Single 『She may be here』

"曲の詞のきっかけは、ある13歳の女の子の事件。
わたしは衝撃を受けた。
いじめは簡単には無くならない。
自分の大事なひとが、ある日突然、目の前からきえてしまう・・・。
いなくなることの切なさ、悲しさ、寂しさを伝えることが大事、
あなたが聴いてくれるだけで、私は勇気を持てる・・・。
最近ダウンロードストアだけではなく、
Free Radioなどのリスニング・スタイルもある。
何処かで私の曲「She may be here」をきいてください。
あなたがこの曲を聴いてくれたら、「#いじめをしない」ひとが
「またひとり増えた」と実感できるのです。

小西寛子”



国内外でアーティスト展開するシンガーソングライター小西寛子。
今回発売のシングルは日本語詞先行発売の純ジャパニーズフォークソング。
小西寛子弾き語り『She may be here』クリスマス・イヴ12月24日（土）発表。
聴いて考える。#いじめをしない #いじめ

作詞・作曲・演奏他ミックスも小西寛子がほとんど参加、手がけた作品。
NHK おじゃる丸の「まったり声」と言われるオリジナルボイス。
演技派声優の声を武器に、気分が変わらないよう「通し」と呼ばれる、
60～70年代を匂わせるノンストップ・アナログ・レコーディング。
楽曲では、愛用のギター演奏で「弱い心の女性」を弾き語っている。
曲の主人公は「生まれつき障がいを持った女の子」。
「ガラスの心と、繊細な気持ちを代弁する」曲に仕上がりました。
*今回、本人の希望で売り上げの一部や、いじめを減らす活動に支援し
て行きたいと希望しておりますので、あたたかく見守っていただければ幸いです。

★TWITTER、ウェブサイトへの応援メッセージ募集中

今回の新曲の発売に伴い、国内外ツイッターいじめ撲滅メッセージ #いじめをしない #いじめ等 Tug 展開を開始。リツイートや返信メッセージ、小西寛子ウェブサイトへ「素敵なメッセージ」をお寄せいただいた方の中から、抽選で2名様に「小西寛子セレクト、Fender ギター製チューナー・キーチェーンをプレゼント。」発表は2017年1月末頃小西寛子ウェブサイト特設ページにて。

★リリース情報

アーティスト：作詞・作曲 小西寛子 (Hiroko Konishi)
タイトル：シーメイビーヒア (She may be here) 4 : 5 6
品番：DSQI-12016 [Digital Music]
価格：オープン 仕様：<Amazon, iTunes/Apple Music, Google play 他Dストア各店>
発売日：2016年12月24日（土）

<本件に関するお問合せは>

オフィススクワレル合同会社 広報担当 高橋望 TEL:050-3699-0110 FAX:050-5846-5044
info@acousticguitar.live <http://www.acousticguitar.live>